

【世田谷区内の感染状況の分析】

- ・ 世田谷区内の感染状況は、国の指標に基づくステージⅣ（爆発的な感染拡大）の段階にあり、緊急対策が必要な状況にある。
- ・ 新規感染者数については、直近の2週間は急速に増加しており、感染拡大が一層深刻な状況となっている。
- ・ 療養者数についても、直近の2週間は連続で高い水準となっており、医療提供体制のひっ迫が懸念される。
- ・ 感染者の急増に伴い保健所体制がひっ迫し、従来どおりの対応が困難な状況になっている。

【今後の対応】

- ・ これまでの区内の感染者のうち、感染源判明と区分した方については、家庭内感染や飲食店での会食等による感染、職場内感染が多く、家庭内や職場内での感染防止策を徹底すること、家族以外の人との会食機会を減らすこと、食事中以外、特に会話を楽しむ時にはマスクを着用することなどについて、改めて注意喚起を行う。また、飲食を伴う区民利用施設の利用を休止するなどの対策に取り組む。
- ・ 12月の区内の感染者のうち、高齢者施設を含む福祉施設での感染事例が急増しており、PCR検査（社会的検査）などの感染拡大防止に向けたさらなる対策に取り組む。
- ・ 今般の情勢に鑑みて、保健所における感染者対応を、より重症化しやすい方等に重点化するため、調査等について区民への協力をお願いしていく。